



浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.1016 2020.11.04 (水)

2020～21年度 RI 会長 ホルガー クナーク

RI2620 地区ガバナー 志田洪顕(静岡ロータリークラブ)

Hamamatsu
Harmony RC
Weekly
Bulletin

会長挨拶

山口勝義

先日大阪都構想が否決されました。努力や我慢の伴う、現状改革を多数決で決めるということは、ハードルが高いことなのだと感じました。変革・改革は危機意識が熟成されない限りは簡単に推し進められるものではなく、全結果責任を負う熱意と権限を持ったトップの存在がなければ成し得られないのかもしれないかもしれません。でなければ、長い時間を費やして根気良くその機運を熟成させるしか方法はないのだらうと思います。私たちもクラブの状況を見極め、適時適応に努めていきましょう。



11月はロータリー財団月間です。今から約100年前、ロータリアンは、次の世代の成功とエンパワメントのために大胆な行動をとりました。それは、より良い未来のために、ロータリー財団を設立したことです。ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。慈善団体の格付けを行う米国の独立機関、チャリティーナビゲーターが、ロータリー財団に11年連続で最高の4つ星評価を与えました。ロータリー財団の健全な財務状況および説明責任(アカウントビリティ)と透明性へのコミットメントが認められ、財団による寄付の活用、プログラムと奉仕の実施、効果的なガバナンスと組織の透明性を高く評価しました。また、財団室NEWS11月号に大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)として中村皇積会員が掲載されています。恒久基金への寄付は、未来において持続可能なプロジェクトを実施するために必要な財源となります。恒久基金へのご寄付は投資され、元金が支出されることはなく、収益の一部がロータリー財団プログラムを恒久的に支えることとなります。これにより、今日のロータリーを支えると同時に、世界でよいことをするロータリーの未来を支えることができます。

本日は会員リレー卓話となります。この機会に皆さんに伝えたいことはどんなことでしょうか。15分間の卓話の中にどんな経験を凝縮させて話しをされるのか、毎回楽しみであります。相互に個性・多様性を楽しみ、理解を深める機会としていきましょう。本日もよろしくお祈りします。

プログラム「会員リレー卓話」

山口勝義会員

「企業文化は戦略に勝る、企業文化は真似できない無形資産」組織作り・組織文化作りを図り採用・教育・仕組作りで苦心してきました。



望月隆明会員

振り返ると、山の縁に恵まれた人生です。山頂からの眺めは言葉に言い尽くせず、それを見たくて、又、山に登るのだと思います。



高部千奈美会員

義父から引き継いで始めたカーテン業、これまで色々な事を乗り越え、今に至ります。



「初めに暮らしありき」の言葉を大切にこれからも進んでいきます

幹事報告 (井口副幹事)

配布物；ガバナー月信11月号、次週創立記念例会出欠表



スマイル

安間俊樹 (BBQ時の立替金を竹内宏幸会員にお渡ししたところ、全額スマイルとのことでお預かりしましたので、代理スマイルします) 望月隆明 (はやいもので、地区大会からもう1年、あの時のように、「ワンチーム」のクラブであり続けますように)



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp